

漢字音讀名人

《6年》

國語	算數	理科	社會
圖工	算音	體育	給食

1学期

名前	
----	--

光村配列

「漢字音読名人」の進め方

表のページは練習に使います。裏のページは、友達との聞き合いに使います。
一漢字ずつ、読めるようにしていきます。

①まず、表のページで読む練習をします。

- ・何度も声に出して読み、　を引いた漢字のふりがなを見ないで読めるようになるまで練習します。
- ・線の引いていない漢字は上の学年で習う漢字ですから、ふりがなを見ながら読んでもいいです。

★意味の分からない言葉があったら、必ず先生に聞きましょう。

②線を引いた漢字が、ふりがなを見なくても読めるようになったら裏のページでチャレンジします。

- ・友達に聞いてもらい、正しく読めていたら、サインをしてもらい、次の漢字に進みます。

- ・先生が決めたゴールの漢字まで進んだら、元にもどって、二回目にチャレンジ。

- ・三回目もゴールまで進み、サインが三つそろったら、「音読名人」です。次のゴールをめざしてがんばりましょう。

視

視力・視察・視聴率

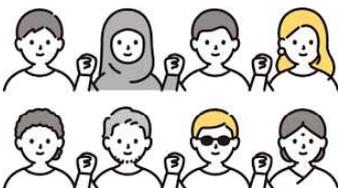
「視」は「よく見つめる」



□ 人々のつながりを

重視する。

□ 霧が晴れて視界が開けた。



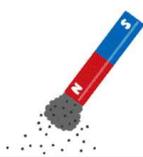
□ 視点を改めて考え直す。



砂

砂鉄は

砂の中に混じっている鉄



□ 運動場に舞う砂ぼこり。



□ 砂漠を吹き過ぎていく風。



□ 台風で土砂崩れが起きた。



腹

あいたたた

腹が痛いな 腹痛だ



□ 腹が減っては戦はできぬ。



□ 腹八分目に医者いらす。



□ 空腹なので何か食べたい。



1
サイン

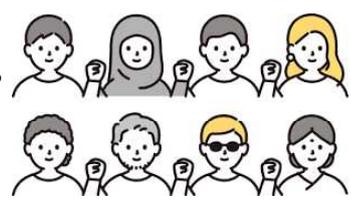
視

視力・視察・視聴率ちきやう

「視」は「よく見つめる」



□ 人々のつながりを重視する。



□ 霧きりが晴れて視界が開けた。



□ 視点を~~変~~えて考え直す。



2
サイン

砂

砂鉄は

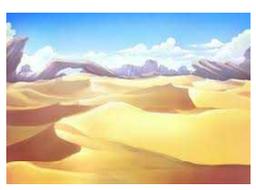
砂の中に混じっている鉄



□ 運動場に舞う砂ぼこり。



□ 砂漠ばくを吹き過ぎふていく風。



□ 台風で土砂崩れくずが起きた。



3
サイン

腹

あいたたた

腹が痛いな 腹痛だ



□ 腹が減っては戦はできぬ。



□ 腹八分目に医者いらす。



□ 空腹なので何か食べたい。



、イ 非 自 段 段

段

山の斜面



階段のように耕す段々畑

□ 仕事^{しごと}が一段落^{いちだんらく}し、休憩^{きゅうけい}する。



□ 目的^{もくてき}のためには手段^{しゅげん}を選ば^{えら}ない。



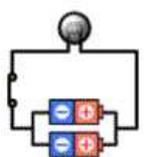
□ 安い値段^{やすいねだん}で原料^{げんりょう}を買^かう。



、ソ ヲ ヤ 井 井 井 井

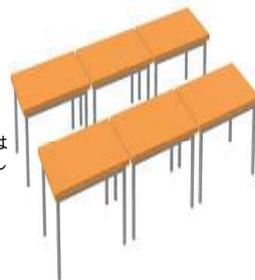
並

並列^{へいれつ}に電池^{でんち}を並^{なら}べ

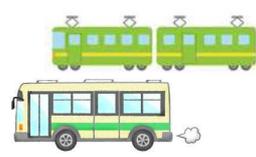


豆電球^{まめでんきゅう}を点灯^{てんとう}させる

□ 会議^{かいぎ}のため^{ため}に机^{つくえ}を並^{なら}べる。



□ 電車^{でんしゃ}と並行^{へいこう}してバス^{はし}が走る。



□ 黄色^{きいろ}くな^なったイチヨウ^{なみき}の並木^{なみき}。



、了 降 降 降 降 降

降

電車^{でんしゃ}を降^おりたら



雨^{あめ}が降^ふっていた

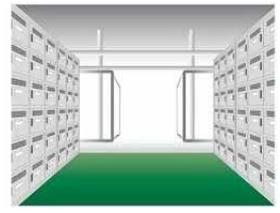
□ 雪^{ゆき}が降^ふって辺^{あた}りは一面^{いちめん}銀^{ぎん}世界^{せかい}。



□ 飛行機^{ひこうき}が急降^{きゅうこう}下^かする。



□ 昇降口^{しょうこうぐち}に下駄箱^{げたばこ}がある。



4

サイン

段

山の斜面



階段のように耕す段々畑

□仕事が一段落し、休憩する。



□目的のためには手段を選ばない。



□安い値段で原料を買う。

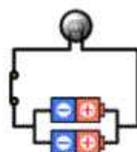


5

サイン

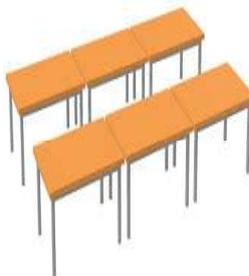
並

並列に電池を並べ

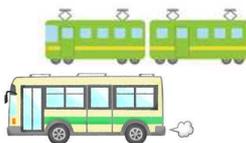


豆電球を点灯させる

□会議のために机を並べる。



□電車と並行してバスが走る。



□黄色くなったイチョウの並木。



6

サイン

降

電車を降りたら



雨が降っていた

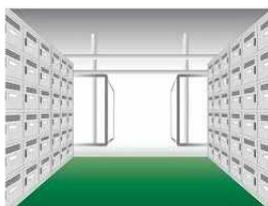
□雪が降って辺りは一面銀世界。



□飛行機が急降下する。



□昇降口に下駄箱がある。



言 訃 訃 訃 訃 訃

認

「認可」とは

願いを認めて許すこと



□ 過ちを正直に認める。



□ 手順を確認して仕事にかかる。



□ 現状を正確に認識する。



シ シ シ シ シ シ

洗

汚れた衣類

洗う機械が洗濯機



□ 顔を洗って朝ご飯を食べた。



□ 食事の後、洗面所で歯を磨く。



□ 昔は水洗トイレが無かった。



1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

異

常と異なる

普通でないことだから「異常」



□ 人によって見方が異なる。



□ 食品の中に異物が混入した。



□ 健康だった体に異変が起きた。



サイン

認

「認可」とは

願いを認めて許すこと



□ 過ちを正直に認める。



□ 手順を確認して仕事にかかる。



□ 現状を正確に認識する。



サイン

洗

汚れた衣類

洗う機械が洗濯機



□ 顔を洗って朝ご飯を食べた。



□ 食事の後、洗面所で歯を磨く。



□ 昔は水洗トイレが無かった。



サイン

異

常と異なる

普通でないことだから「異常」



□ 人によって見方が異なる。



□ 食品の中に異物が混入した。



□ 健康だった体に異変が起きた。



くま系系純純

純

純金・純白「純」は

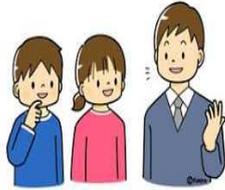
「混じり気が無い」という意味



□ 幼児は純真な心の持ち主だ。



□ 単純明快な説明でよく分かる。



□ 純白のドレスを着た花嫁。



ノイ斤身身身射射

射

射程距離に

入った獲物を矢で射る



□ 矢で的を射る。



□ インフルエンザの予防注射。



□ 直射日光が反射してまぶしい。



こいしな北北北背背

背

背中から

バーを跳び越す背面跳び



□ ランドセルを背中に背負う。



□ 海を背景にして写真を撮る。



□ 背後に敵が迫っている。



サイン

純

純金・純白 「純」は

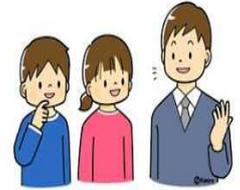
「混じり気が無い」という意味



□ 幼児は純真な心の持ち主だ。



□ 単純明快な説明でよく分かる。



□ 純白のドレスを着た花嫁。



サイン

射

射程距離に

入った獲物を矢で射る



□ 矢で的を射る。



□ インフルエンザの予防注射。



□ 直射日光が反射してまぶしい。



サイン

背

背中から

バーを跳び越す背面跳び



□ ランドセルを背中に背負う。



□ 海を背景にして写真を撮る。



□ 背後に敵が迫っている。



捨

四以下は捨て 五以上は
切り上げるから四捨五入

32,718人
↓ 四捨五入
30,000人

サイン

□ 捨てられたゴミを拾う。



□ 使い捨てのマスクを使用。



□ 必要な物を取捨選択する。



舌

舌がよく回ることを
滑舌が良いという



サイン

□ 失敗し、思わず舌を出す。



□ 見事な演技に舌を巻く。



□ 毒舌をふるう評論家。



乱

乱雑な使い方をして
部屋が乱れる



サイン

□ 台風で列車のダイヤが乱れた。



□ 乱暴な言葉は使わない。



□ 火事で辺りは大混乱になる。



域

音域・地域「域」は「区切りの中」という意味



利根川の流域に広がる平野。



星のことは天文学の領域だ。



私の学校の通学区は広い。



誌

雑誌・日誌・週刊誌「誌」は「記録」という意味だ



当番なので学級日誌を書いた。



月刊誌を購入している。



雑誌の付録が楽しみだ。



映

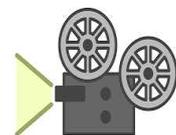
映像をスクリーンに映すから「映画」



鏡に映す自分の顔。



映画を上映する機械が映写機。



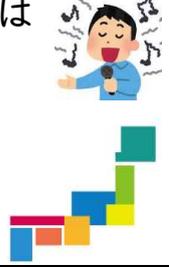
4Kテレビの映像は鮮明だ。



域

音域・地域 「域」は

「区切りの中」という意味



利根川の流域に広がる平野。



星のことは天文学の領域だ。



私の学校の通学区域は広い。



誌

雑誌・日誌・週刊誌

「誌」は「記録」という意味だ



当番なので学級日誌を書いた。



月刊誌を購入している。



雑誌の付録が楽しみだ。



映

映像をスクリーンに

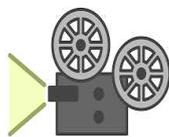
映すから「映画」



鏡に映す自分の顔。



映画を上映する機械が映写機。



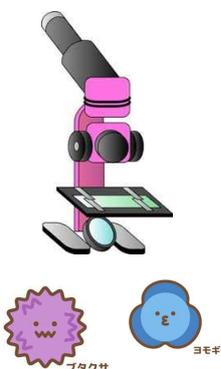
4Kテレビの映像は鮮明だ。



拡
かくせいき
拡声器
こえ かくだい
声を拡大する道具
どうぐ



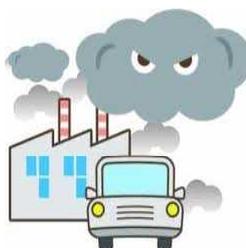
□ 花粉を顕微鏡で拡大して見る。



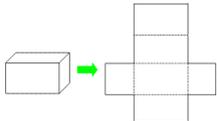
□ 道路を拡張する工事。



□ 大気中に有害物質が拡散する。



展
てんかいざい
展開図・展覧会
てんらんかい
てん ひろ
「展」は「広げて並べる」こと
なら
てんじ
作品展
さくひん
てんじ
作品展
さくひん
てんじ



□ 夏休みの作品を展示する。



□ 展望台から遠くの景色を見る。



□ 神戸は港町として発展した。



蔵
くら
蔵の中
なか
ひぞう
秘蔵していた宝物
たからもの



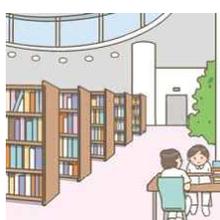
□ お地藏様にお団子をお供えする。



□ 冷蔵庫に野菜を貯蔵しておく。



□ 多様な資料を所蔵する図書館。



サイン

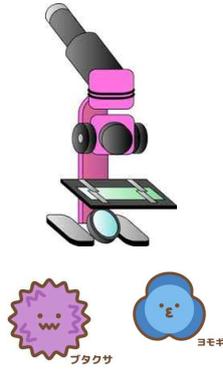
拡

拡声器

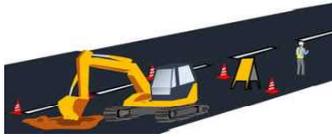
声を拡大する道具



□花粉を顕微鏡で拡大して見る。



□道路を拡張する工事。



□大気中に有害物質が拡散する。



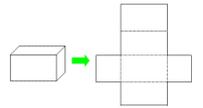
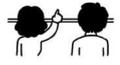
サイン

展

展開図・展覧会

「展」は「広げて並べる」こと

作品展



□夏休みの作品を展示する。



□展望台から遠くの景色を見る。



□神戸は港町として発展した。



サイン

蔵

蔵の中

秘蔵していた宝物



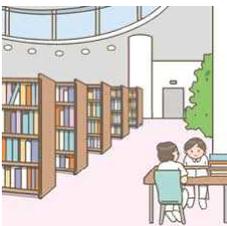
□お地藏様にお団子をお供えする。



□冷蔵庫に野菜を貯蔵しておく。



□多様な資料を所蔵する図書館。



訪

大統領が訪日し
原爆資料館を訪れた



□ 春の訪れを告げる鶯。



□ 転校した友の家を訪ねてみた。



□ 家庭訪問で担任の先生が来る。



我

「我を忘れる」・「我を通す」
「我」は「自分」という意味だ



□ 夢から覚め、我に返る。



□ 我々の要求が認められた。



□ 我慢ができず、だだをこねる子。



承

「その件、確かに承りました。」と承諾した



□ 君の頼みについては承知した。



□ 古くから伝承されてきた民話。



□ 国会で予算案が承認された。



訪

大統領が訪日し
原爆資料館を訪れた



サイン

□春の訪れを告げる鶯。



□転校した友の家を訪ねてみた。



□家庭訪問で担任の先生が来る。



我

「我を忘れる」・「我を通す」
「我」は「自分」という意味だ



サイン

□夢から覚め、我に戻る。



□我々の要求が認められた。



□我慢ができず、だだをこねる子。



承

「その件、確かに承りました。」と承諾した



サイン

□君の頼みについては承知した。



□古くから伝承されてきた民話。



□国会で予算案が承認された。



蒸

もち米を

蒸気で蒸してお餅つき



□ 水が蒸発して気体になった。



□ 混じり気の無い水が蒸留水。



□ 蒸気機関車に乗りたい。



処

ガラクタを処分して

すっきりした部屋



□ 交通事故の処理をする警官。



□ けがの応急処置をする。



□ 世の中の動きに対処する。



就

職に就くことを

「就職」という



□ 四月から新しい仕事に就く。



□ 社長を退任し会長に就任。



□ もう就寝の時刻です。



蒸

もち米を

蒸気で蒸してお餅つき



サイン

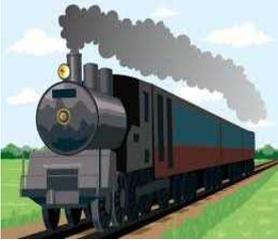
水が蒸発して気体になった。



混じり気の無い水が蒸留水。



蒸気機関車に乗りたい。



処

ガラクタを処分して

すっきりした部屋



サイン

交通事故の処理をする警官。



けがの応急処置をする。



世の中の動きに対処する。



就

職に就くことを

「就職」という



サイン

四月から新しい仕事に就く。



社長を退任し会長に就任。



もう就寝の時刻です。



臨臨臨臨臨

臨

海に臨んだ場所にある
臨海工業地帯



心を落ち着けて試験に臨む。



台風接近で臨時休校になる。



災害現場で臨機応変に行動。



従従従従従

従

従順に指示に従う
かわいい愛犬



船長の命令に忠実に従う。



従来どおりのやり方で進める。



私はこの会社の従業員です。



恩恩恩恩恩

恩

命の恩人のおじいさんに
恩返しに来た鶴



犬は三日飼えば恩を忘れず。



恩師を招いて同窓会を開く。



豊かな森林の
恩恵を受ける。



28
サイン

臨

海に臨んだ場所にある



臨海工業地帯

□心を落ち着けて試験に臨む。



□台風接近で臨時休校になる。



□災害現場で臨機応変に行動。



29
サイン

従

従順に指示に従う



かわいい愛犬

□船長の命令に忠実に従う。



□従来どおりのやり方で進める。



□私はこの会社の従業員です。



30
サイン

恩

命の恩人のおじいさんに



恩返しに来た鶴つる

□犬は三日飼えば恩を忘れず。



□恩師を招いて同窓会を開く。



□豊かな森林の恩恵けいを受ける。



裁
訴えや争いを
裁くことが「裁判」



□ 服を仕立てるために布を裁つ。



□ 洋裁教室で服の作り方を習う。



□ ケンカの仲裁をする。



律
法律は
国の決まりです



□ 規律を守って楽しい学校生活。



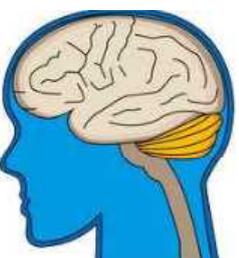
□ どの商品も一律百円です。



□ 律令制度が確立した奈良時代。



脳
大脳と小脳から
できている脳



□ 彼は優れた頭脳の持ち主だ。



□ 先進国首脳が集まるサミット。



□ 祖父が脳内出血で倒れた。



31

サイン

裁

訴えや争いを

裁くことが「裁判」



服を仕立てるために布を裁つ。



洋裁教室で服の作り方を習う。



ケンカの仲裁をする。



32

サイン

律

法律は

国の決まりです



規律を守って楽しい学校生活。



廊下は走らない

どの商品も一律百円です。



律令制度が確立した奈良時代。



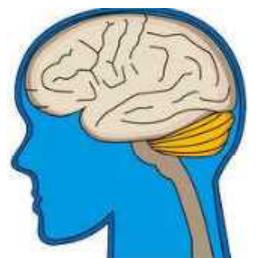
33

サイン

脳

大脳と小脳から

できている脳



彼は優れた頭脳の持ち主だ。



先進国首脳が集まるサミット。



祖父が脳内出血で倒れた。

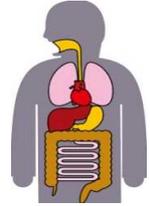


月 肝 胆 膵 脾 腎 膵 膵 膵 膵

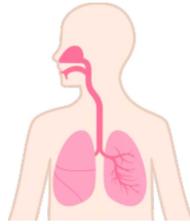
臓

心臓・肝臓など

体内の器官を「臓」という



□ 肺臓は呼吸を行う臓器です。



□ 内視鏡で内臓の様子を調べる。



□ 臓器移植の手術が行われた。

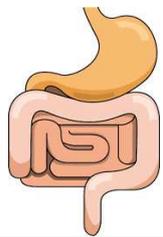


月 胆 膵 腸 腸

腸

腹の中

大腸・小腸・十二指腸



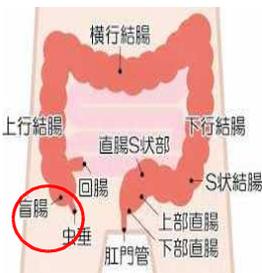
□ 胃腸が弱いので気をつける。



□ 腸で栄養を吸収する。



□ 盲腸の手術で入院した。

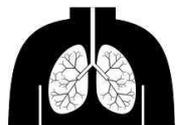


月 肝 膵 肺

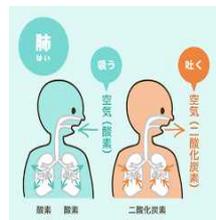
肺

胸にある

呼吸をするところが「肺臓」



□ 肺から酸素を取り入れている。



□ 肺炎にかかって入院した。



□ 健康診断で肺活量を測る。



サイン

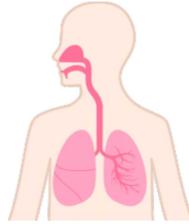
臓

心臓・肝臓など

体内の器官を「臓」という



□肺臓は呼吸を行う臓器です。



□内視鏡で内臓の様子を調べる。



□臓器移植の手術が行われた。

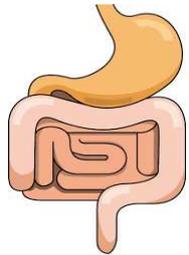


サイン

腸

腹の中

大腸・小腸・十二指腸



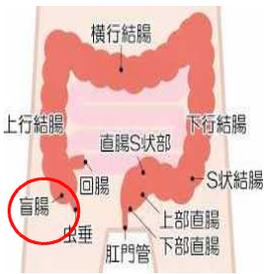
□胃腸が弱いので気をつける。



□腸で栄養を吸収する。



□盲腸の手術で入院した。

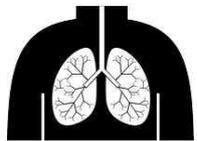


サイン

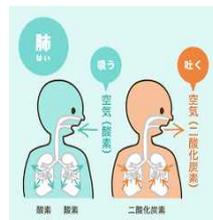
肺

胸にある

呼吸をするところが「肺臓」



□肺から酸素を取り入れている。



□肺炎にかかって入院した。



□健康診断で肺活量を測る。



胃

食べ過ぎて

ああ胃が痛い 胃薬だ



空腹で胃袋が空っぽだ。



胃の手術をする。



腹が痛くて胃腸薬を飲んだ。



私

私物・私服

「私」は「私」という意味



私は生き物の世話が好きだ。



授業中の私語は禁物だ。



私的な用事で仕事を休む。



密

秘かに話す

二人だけの秘密



密林の王者と呼ばれる虎。



精密機械を安全に輸送する。



体と心は密接に関係している。



胃

食べ過ぎて

ああ胃が痛い 胃薬だ



サイン

空腹で胃袋が空っぽだ。

胃の手術をする。

腹が痛くて胃腸薬を飲んだ。



私

私物・私服

「私」は「私」という意味



サイン

私は生き物の世話が好きだ。

授業中の私語は禁物だ。

私的な用事で仕事を休む。



密

秘かに話す

二人だけの秘密



サイン

密林の王者と呼ばれる虎。

精密機械を安全に輸送する。

体と心は密接に関係している。



ハロロロ呼吸

呼

呼んでも返事が無い時は
人工呼吸を始めなさい



□ 防災を呼びかけるポスター。



□ 深呼吸をして落ち着く。



□ 候補者の名を連呼する選挙。



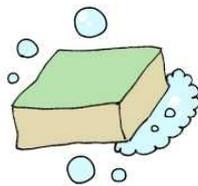
ハロロロ呼吸

吸

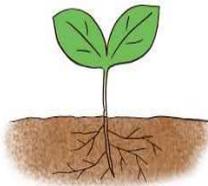
「呼吸」とは
息を吸ったり吐いたりすること



□ スポンジで水を吸い取る。



□ 植物は根から養分を吸収。



□ 吸引力が強い掃除機。



一ナオ右存存

存

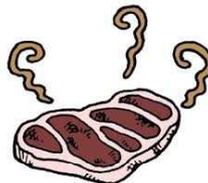
日本にも象が存在した
ことは存じております



□ 良い慣習は存続させたい。



□ 夏は食べ物の保存が難しい。



□ 存分にお召し上がりください。



呼

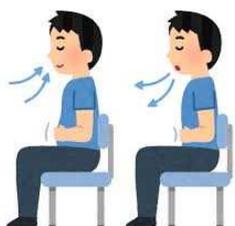
呼んでも返事が無い時は
人工呼吸を始めなさい



□防災を呼びかけるポスター。



□深呼吸をして落ち着く。



□候補者の名を連呼する選挙。

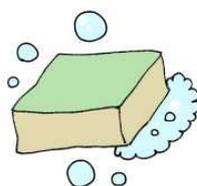


吸

「呼吸」とは
息を吸ったり吐いたりすること



□スポンジで水を吸い取る。



□植物は根から養分を吸収。



□吸引力が強い掃除機。



存

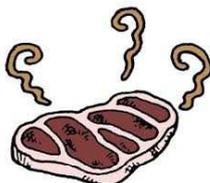
日本にも象が存在した
ことは存じております



□良い慣習は存続させたい。



□夏は食べ物の保存が難しい。



□存分にお召し上がりください。



刻

刻々と

時を刻んでいる時計



サイン

料理のお手伝いで野菜を刻む。



今の時刻はちょうど正午です。



地球の温暖化は深刻な問題だ。



激

激しい流れを

激流という



サイン

急に激しい雨が降り出した。



激戦を制して勝利した。



劇的な逆転勝利に感激した。



簡

簡単な問題なので

簡潔に答えなさい

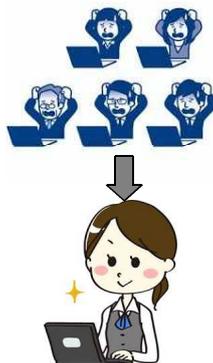


サイン

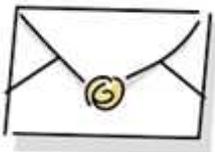
飾り気の無い簡素な結婚式。



雑多な情報を簡略化する。



手紙は書簡ともいう。



一十木机

机

机つくえの上うへを

机き上じやうという



□ 勉強べんきやう机つくえで宿題しゆくだいをする。



□ 机つくえの周まわりを整理せいりする。



□ 君きみの考かんがえは机き上じやうの空論くうろんだ。



サ 西 莖 莫 窮 窮 窮 窮 窮

難

難むずかしくて

解決かいけつするのは困難こんなんだ



□ 治療ちりやうの難むずかしい難病なんびやうと闘たたかう。



□ 災害さいがい時じの避難場所ひなんばしよを決きめる。



□ 値段ねだんが高たかいのが難点なんてんだ。



ハ ヒ ヒ 矢 笑 ヒ 矢 疑 疑 疑

疑

「それ本ほん当とう？」

疑うたがわしくて半信半疑はんしんはんぎだ



□ 訳わけも無なく人ひとを疑うたがってはだめだ。



□ 疑問ぎもんに思おもったら質しつもん問もんしよう。



□ 疑心暗鬼ぎしんあんきを生しょうずる。



サイン

机

机の上を

机上という



□勉強机で宿題をする。



□机の周りを整理する。



□君の考えは机上の空論だ。



サイン

難

難しくて

解決するのは困難だ



□治療の難しい難病と闘う。



□災害時の避難場所を決める。



□値段が高いのが難点だ。



サイン

疑

「それ本当？」

疑わしくて半信半疑だ



□訳も無く人を疑ってはだめだ。



□疑問に思ったら質問しよう。



□疑心暗鬼を生ずる。



券
駅の券売機で
乗車券を買った

14. 01. 01 〇〇線 12.00
80 〇〇-150
1111 自01

□ 映画館の入場券を買う。



□ バスの回数券を買う。



□ 電車の定期券を改札口で出す。



障
障害物競走で
一位になった

□ 雨音が耳障りで眠れなかった。



□ 機械が故障してしまった。



□ 停電で工事に支障が出る。



派
表千家や裏千家
茶道にいろんな流派あり

□ 記者を外国に派遣する。



□ 派手な服装をする都会の若者。



□ 尊敬できる立派な人。



一々芍芍敬敬警警

警言

警官が

「止まりなさい」と警告する



警察官が犯人を逮捕した。



暴風警報が発令された。



イエローカードで警告された。



一四四里署

署

消防署見学

消防士の話を聞く



駅前です署名活動をしている。



税金を徴収する税務署。



交通違反で警察署に出頭する。



人今金銭銭銭

銭

銭湯は

銭を払って入る風呂



小銭を出して運賃を払う。



買い物をして釣り銭をもらう。



昔使われていた古銭を集める。



敬言

警官が

「止まりなさい」と警告する



サイン

警察官が犯人を逮捕した。



暴風警報が発令された。



イエローカードで警告された。



署

消防署見学

消防士の話を聞く



サイン

駅前です署名活動をしている。



税金を徴収する税務署。



交通違反で警察署に出頭する。



銭

銭湯は

銭を払って入る風呂



サイン

小銭を出して運賃を払う。



買い物をして釣り銭をもらう。



昔使われていた古銭を集める。



勤

会社に勤めるお父さん
毎日電車で通勤する



兄は建設会社に勤務している。



労働に感謝する勤労感謝の日。



勤務時間が短いパート労働者。



諸

諸国・諸島
「諸」は「多くの」という意味



諸国を旅して見聞を広める。



沖縄諸島を旅行する。



邪馬台国については諸説ある。



供

お盆には
お供え飾り 先祖を供養



一つ下さい、お供します。



食品メーカー提供の番組。



電気を供給する電力会社。



勤

会社に勤めるお父さん
毎日電車で通勤する



兄は建設会社に勤務している。



労働に感謝する勤労感謝の日。



勤務時間が短いパート労働者。



諸

諸国・諸島

「諸」は「多くの」という意味



諸国を旅して見聞を広める。



沖縄諸島を旅行する。



邪馬台国については諸説ある。



供

お盆には

お供え飾り 先祖を供養



一つ下さい、お供します。



食品メーカー提供の番組。



電気を供給する電力会社。



収

収

二桁勝利を収めて
収入が倍増した選手



劇の公演で成功を収める。



古新聞を資源回収に出す。



切手を収集するのが趣味です。



納

納

税金を納めることが「納税」
品物を納めることが「納品」



冬服を収納ケースに収める。



相手の話を聞いて納得する。



出納帳を付けてお金の管理。



枚

枚

五枚ずつ
同じ枚数
ランプ配る



記念写真を四枚撮った。



配る紙の枚数を数える。



大枚の金をはたいて車を買う。



サイン

収

二桁勝利を収めて

収入が倍増した選手



劇の公演で成功を収める。



古新聞を資源回収に出す。



切手を収集するのが趣味です。



サイン

納

税金を納めることが「納税」

品物を納めることが「納品」



冬服を収納ケースに収める。



相手の話を聞いて納得する。



出納帳を付けてお金の管理。



サイン

枚

五枚ずつ

同じ枚数 トランプ配る



記念写真を四枚撮った。



配る紙の枚数を数える。



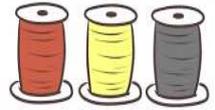
大枚の金をはたいて車を買う。



染

「染色」とは

布や糸を染めること



□ 夕焼けで西の空が赤く染まる。



□ 昔は染料に野草を使っていた。



□ 排気ガスで大気が汚染される。



宣

高校野球

大きな声で選手宣誓



□ テレビで宣伝中の新型自動車。



□ 運動会の開会を宣言する。



□ 裁判で有罪を宣告する。



暮

日が暮れて

辺りは暮色に包まれた



□ 毎日楽しく暮らしている。



□ 困ってしまい途方に暮れる。



□ 年の暮れにお歳暮をもらう。



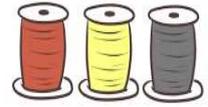
61

サイン

染

「染色」とは

布や糸を染めること



□夕焼けで西の空が赤く染まる。



□昔は染料に野草を使っていた。



□排気ガスで大気が汚染される。



62

サイン

宣

高校野球

大きな声で選手宣誓



□テレビで宣伝中の新型自動車。



□運動会の開会を宣言する。



□裁判で有罪を宣告する。



63

サイン

暮

日が暮れて

辺りは暮色に包まれた



□毎日楽しく暮らしている。



□困ってしまい途方に暮れる。



□年の暮れにお歳暮をもらう。



探

名探偵

手がかり探って事件を解決



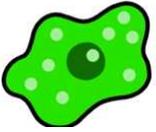
宝物を探し求める。



ヒマラヤの奥地を探検する。



生命の起源を探究する。



座

座布団に

正座で座って足がしびれた



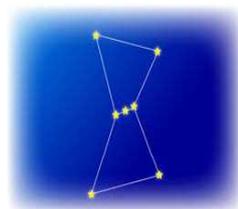
バスの座席に座る。



殿様の行列に土下座する。



冬の夜空に輝く星座オリオン。



幼

幼稚園

幼い幼児が通います



幼い頃から顔なじみの同級生。



幼虫からさなぎになった。



自分の幼少期の写真を見る。



探

名探偵 てい

手がかり探って事件を解決



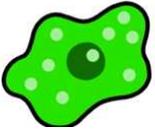
□ 宝物を探し求める。



□ ヒマラヤの奥地おくを探検する。



□ 生命の起源を探究する。



座

座布団に

正座で座って足がしびれた



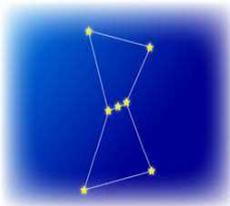
□ バスの座席に座る。



□ 殿様とのの行列に土下座する。



□ 冬の夜空に輝くかがや星座オリオン。



幼

幼稚園 ち

幼い幼児が通います



□ 幼い頃ころから顔なじみの同級生。



□ 幼虫からさなぎになった。



□ 自分の幼少期の写真を見る。

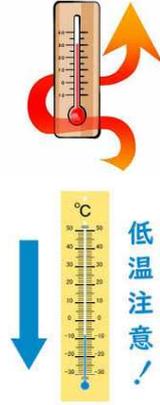


著

著いんてんしい本のほん売うれ行ゆき
著ちよしゃ者のにんき人たか気たかも高たかまる



気き温おんのへんか変い化じが著いちじしい。



児じ童どう文ぶん学がくで著ちよめい名いな新にい美み南なん吉きち。



書しょ物もつの無む断だん引いん用ようは著ちよさく作く権けん違い反はん。



権

「人じん権けん」は
人ひとが人ひとらひとしく生いきる権けん利り



大おおきな権けん力りよくをて手てにした藤ふじ原わらし氏し。



藤原道長

貴き族ぞくは平へい安あん時じ代だいの特とく権けん階かい級きゆう。



議ぎ長ちやうの権けん限げんで発はつ言げんを許きよ可かする。



尊

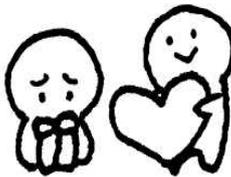
人ひとを尊とつといものとして
敬うやまうことが「尊そん敬けい」



祖そ先せんを尊とつとぶお盆ぼんの風ふう習じゆう。



相あ手ての自じ尊そん心しんを傷きずつけない。



少しょう数すう意い見けんも尊そん重ちゆうしよう。



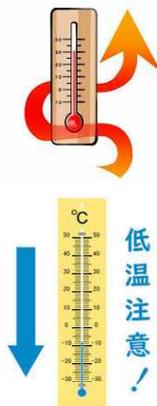
著

著しい本の売れ行き

著者の人気も高まる



□ 気温の変化が著しい。

□ 児童文学で著名な新美南吉きち。

□ 書物の無断引用は著作権違反。



権

「人権」は

人が人らしく生きる権利

□ 大きな権力を手にした藤原ふじ氏。

藤原道長

□ 貴族は平安時代の特権階級。



□ 議長の特権で発言を許可する。



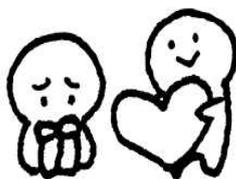
尊

人を尊いものとして

敬うことが「尊敬」

□ 祖先を尊ぶお盆ぼんの風習。

□ 相手の自尊心を傷つけない。



□ 少数意見も尊重しよう。



庁
けんちよう
県庁・警視庁
けんしちちよう
「庁」は「役所」という意味だ
やくしよ
いみ



□ 滋賀県の県庁は、大津市にある。



□ 気象庁の天気予報を聞く。



□ 市役所の庁舎が改築された。



装
ふくそう
服装を
夏の装いにする
なつ
よそお
「衣替え」
ころもが



□ 装いも新たに新装開店。



□ 装備を調べて冬山に登る。



□ 風力発電の装置を作る。



届
お
もの
落とし物を
こまばん
とど
交番に届ける
はいたつさき
とど



□ 注文品を配達先に届ける。



□ 痒い所に手が届く。



□ 学校に欠席届を提出する。

欠席届 FAX 送信票

受信者：〇〇小学校 TEL XXXXXXX FAX XXXXXX

XX年XX月XX日

●●組 児童氏名 ●●●●

保護者氏名 ●●××



庁

県庁・警視庁

「庁」は「役所」という意味だ



□ 滋賀県の県庁は大津市にある。



滋賀県

□ 気象庁の天気予報を聞く。



□ 市役所の庁舎が改築された。



装

服装を

夏の装いにする

「衣替え」



□ 装いも新たに新装開店。



□ 装備を調べて冬山に登る。



□ 風力発電の装置を作る。



届

落とし物を

交番に届ける



□ 注文品を配達先に届ける。



□ 痒い所に手が届く。



□ 学校に欠席届を提出する。

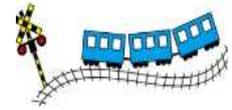


、ニシシハ浴浴

浴

浴道・沿岸

「浴」は流れに浴うこと



□ 目的や話題に浴って話し合う。

□ 鉄道沿線の美しい景色。



□ 浴道で旗を振る応援の人々。



、一冊二冊

冊

一冊・二冊

「冊」は「書物・本」のこと



□ 月に平均五冊の本を読む。

□ 別冊の付録が面白い。



□ 作文を集めて冊子にする。



、ハハハ字

宇

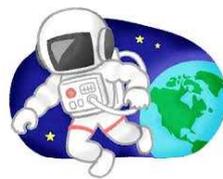
宇宙ロケット

乗ってみたいな火星まで

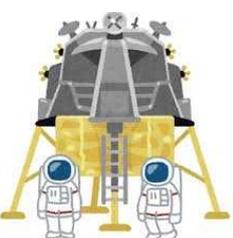


□ 宇宙飛行士になりたい。

□ 宇宙旅行も夢ではない。



□ 宇宙開発が進みつつある。

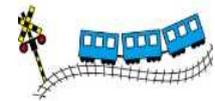


サイン

沿

沿道・沿岸

「沿」は流れに沿うこと



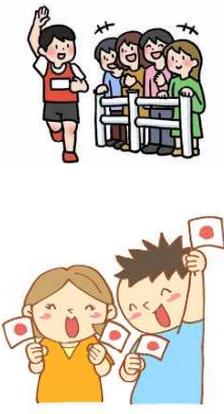
□目的や話題に沿って話し合う。



□鉄道沿線の美しい景色。



□沿道で旗を振る応援の人々。



サイン

冊

一冊・二冊

「冊」は「書物・本」のこと



□月に平均五冊の本を読む。



□別冊の付録が面白い。



□作文を集めて冊子にする。



サイン

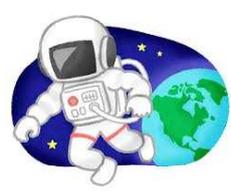
宇

宇宙ロケット

乗ってみたい火星まで



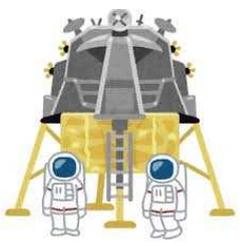
□宇宙飛行士になりたい。



□宇宙旅行も夢ではない。



□宇宙開発が進みつつある。



宙

軽やかに宙返りする
体操選手



宙づりで演技するサーカス。



宇宙開発計画を推進する。



暗黒の宇宙空間。



俳

俳句とは
五七五の短い詩



俳句には季語を必ず入れる。

ふるいけや
かわずとびこむみずのおと
「季語「かわず(カエル)」春」

有名な俳人の松尾芭蕉。



私の大好きな映画俳優。



誤

書き誤りを
誤字という



進む方向を誤り、道に迷う。



説明不足で友達に誤解された。



ネットの情報は誤報に注意。

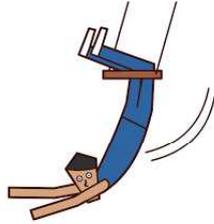


宙

軽やかに宙返りする
体操選手



宙づりで演技するサーカス。



宇宙開発計画を推進する。



暗黒の宇宙空間。



俳

俳句とは
五七五の短い詩



俳句には季語を必ず入れる。

ふるいけや
かわずとびこむみずのおと
〔季語「かわず(カエル)」「春」〕

有名な俳人の松尾芭蕉。
お ば し ょ う



私の大好きな映画俳優。



誤

書き誤りを
誤字という



進む方向を誤り、道に迷う。



説明不足で友達に誤解された。
ち っ ち が う ？



ネットの情報は誤報に注意。



暮

日が暮れて
辺りは暮色に包まれた



□ 毎日楽しく暮らしている。



□ 困ってしまい途方に暮れる。



□ 年の暮れにお歳暮をもらう。



晚

朝から晩まで
研究に没頭する科学者



□ 家族みんなで楽しく晩ご飯。



□ 毎晩天体観測をした。



□ 晩秋に見られる紅葉。



模

平城京の
復元模型
大規模な



□ 模造紙でポスターを作る。



□ 水玉模様のワンピースを着る。



□ これは本物でなく模造品だ。



暮

サイン

日が暮れて

辺りは暮色に包まれた



□毎日楽しく暮らしている。



□困ってしまい途方に暮れる。



□年の暮れにお歳暮をもらう。



晩

サイン

朝から晩まで

研究に没頭する科学者



□家族みんなで楽しく晩ご飯。



□毎晩天体観測をした。



□晩秋に見られる紅葉。



模

サイン

大規模な

平城京の

復元模型



□模造紙でポスターを作る。



□水玉模様のワンピースを着る。



□これは本物でなく模造品だ。



窓

車窓から眺める
窓の外の景色



窓ガラスを割ってしまった。



銀行の窓口に通帳を出す。



卒業後に同窓会を開いた。



延

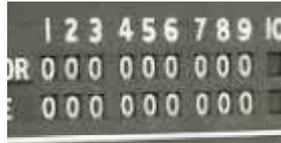
決めてあった日を
先に延ばすことが「延期」



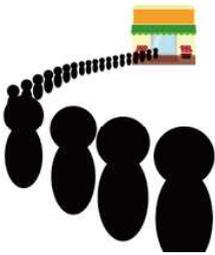
雨で運動会が一日延びた。



試合が延長戦に入った。



延々と続く長蛇の列。



論

長時間論じ合い
やっと結論が出た



相手の意見に異論を唱える。



口論をやめ、冷静に話し合う。



論理的な説明で分かりやすい。



1学期の漢字

たしかめ 1

5	4	3	2	1
並	段	腹	砂	視
並列に電池を並べ豆電球を点灯させる。	安い値段で原料を買う。	腹が痛い。腹痛だ。	砂鉄は砂の中に混じっている鉄。	視点を変えて考え直す。

たしかめ 2

10	9	8	7	6
純	異	洗	認	降
単純明快な説明でよく分かる。	常と異なることだから「異常」。	汚れた衣類を洗う機械が洗濯機。	「認可」とは、願いを認めて許すこと。	電車を降りたら雨が降っていた。

たしかめ 3

15	14	13	12	11
乱	舌	捨	背	射
乱雑な使い方をして部屋が乱れる。	失敗し、思わず舌を出す。	四以下は捨て、五以上は切り上げる四捨五入。	背中からバーを跳び越す背面跳び。	射程距離に入った獲物を矢で射る。

たしかめ 4

20	19	18	17	16
展	拡	映	誌	域
夏休みの作品を展示する。	道路を拡張する工事。	映像をスクリーンに映すから「映画」。	雑誌の付録が楽しみだ。	私の学校の通学区域は広い。

たしかめ 1

1	してんをかえて かんがえなおす。
2	さてつはすなの なかに まじっている てつ。
3	はらが 痛い。ふく痛だ。
4	やすい 値だんで げんりようをかう。
5	へいれつに でんちを ならべ まめでんきゆうを てんとうさせる。

たしかめ 2

6	でんしゃを おりたら あめが ふっていた。
7	「にんか」とは、ねがいを みとめて ゆるすこと。
8	汚れた いるいを あらう きかいが せん濯き。
9	つねと ことなる ことだから 「いじよう」。
10	たんじゅんめい かいな せつめいで よく わかる。

たしかめ 3

11	しゃてい 距離には いった 獲ものを やでいる。
12	せなかから バーを 跳び越す はいめん跳び。
13	よんいかは すて、ごいじようは きりあげる ししやごにゆう。
14	しっぱいし、おもわず したを だす。
15	らんざつな つかいかたを して へやが みだれる。

たしかめ 4

16	私のがつこうの つうがくいきは ひろい。
17	ざっしの ふろくが たのしみだ。
18	えいぞうを スクリーンに うつつから 「えいが」。
19	どうろを かくちようする こうじ。
20	なつやすみの さくひんを てんじする。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
蒸	承	我	訪	蔵
もち米を蒸気で蒸してお餅つき。	「その件、承りました。」と承諾した。	夢から覚め、我に返る。	訪日した大統領が原爆資料館を訪れた。	蔵の中に秘蔵していた宝物。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
恩	従	臨	就	処
犬は三日飼えば恩を忘れず。	従順に指示に従うかわいい愛犬。	海に臨む場所にある臨海工業地帯。	職に就くことを「就職」という。	交通事故の処理をする警官。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
腸	臓	脳	律	裁
腸で栄養を吸収する。	内視鏡で内臓の様子を調べる。	大脳と小脳からできている脳。	規律を守って楽しい学校生活。	訴えや争いを裁くことが「裁判」。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
呼	密	私	胃	肺
呼んでも返事が無い。人工呼吸を始める。	体と心は密接に関係している。	私は生き物の世話が好きだ。	食べ過ぎて胃が痛い。胃薬を飲む。	肺から酸素を取り入れている。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
もちごめをじょうぎでむしてお餅つき。	「そのけん、うけたまわりました。」としょう諾した。	ゆめからさめ、われにかえる。	ほうにちしただいとうりようがげん爆しりようか んをおとずれた。	くらのなかに秘ぞうしていた宝もの。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
いぬはみっかかえばおんを忘れず。	あいけん。 じゅうじゆんにしじにしたがうかわいい	うみにぞむばしよにある りんかいこうぎようちたい。	しよくにつくことを「しゅうしよく」という。	こうつうじこのしよりする警かん。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
ちようでえいようを吸収する。	ないしきようでないぞうのようすをしらべる。	だいのうとしょうのうからできているのう。	きりつをまもってたのしいがつこうせいかつ。	訴えやあらそいをさばくことが「さいばん」。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
よんでもへんじがない。じんこうこ吸を はじめる。	からだところろはみっせつにかんけいしている。	わたしはいきもののせわがすきだ。	たべすぎていが痛い。いぐすりをのみ。	はいからさんそをとりにれている。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
簡	激	刻	存	吸
雑多な情報を簡略化する。	激しい流れを激流という。	地球の温暖化は深刻な問題だ。	日本にも象が存在していた。	息を吸ったり吐いたりする「呼吸」。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
障	券	疑	難	机
停電で工事に支障が出る。	映画館の入場券を買う。	「それ本当?」、疑わしくて半信半疑だ。	難しくって解決するのは困難だ。	机の周りを整理する。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
勤	銭	署	警	派
会社に勤める父は電車で通勤する。	銭湯は、銭を払って入る風呂。	税金を徴収する税務署。	暴風警報が発令された。	表千家や裏千家は茶道の流派。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
枚	納	収	供	諸
配る紙の枚数を数える。	税金を納めることが「納税」。	二桁勝利を収め、収入が倍増した選手	食品メーカー提供の番組。	諸国を旅して見聞を広める。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
ざったな じょうほうを かんりやくかする。	はげしい ながれを げきりゆう という。	ちきゆうの おん暖 <small>だん</small> かは しんこな もんだいだ。	にほんにも ぞうが そんなざいしていた。	いきを すったり 吐 <small>は</small> いたりする「こきゆう」。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
ていでんで こうじに ししょうが てる。	えいがかんの にゆうじょうけんを かう。	「それ ほんとう?」、うたがわしくて はんしんはんぎだ。	むずかしくて かいけつするのは 困 <small>こん</small> なんだ。	つくえの まわりを せいりする。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
かいしゃに つとめる ちちは でんしゃで つうきんする。	せんとうは、ぜいを 払 <small>はら</small> ってはいる ふ呂 <small>ろ</small> 。	ぜいきんを 徴収 <small>ちゅうしゅう</small> する ぜいむしよ。	ほうふうけいほうが はつれいされた。	おもてせんけや 裏 <small>うら</small> せんけは さどうの りゆうは。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
くばる かみの まいすうを かぞえる。	ぜいきんを おさめることが 「のうぜい」。	ふた桁 <small>けた</small> しように おさめ、しゅうにゆうが はいぞうした せんしゆ。	しよくひんメーカー ていきようの ばんぐみ。	しよこくを たびして けんぶんを ひろめる。

たしかめ

13

65	64	63	62	61
座	探	暮	宣	染
バスの座席に座る。	宝物を探し求める。	毎日楽しく暮らしている。	テレビで宣伝中の新型自動車。	「染色」とは、布や糸を染めること。

たしかめ

14

70	69	68	67	66
庁	尊	権	著	幼
気象庁の天気予報を聞く。	人を尊いものとして敬うことが「尊敬」。	「人権」は、人が人らしく生きる権利。	著者の人気で著しい本の売れ行き。	幼稚園は、幼い幼児が通います。

たしかめ

15

75	74	73	72	71
宇	冊	沿	届	装
宇宙旅行も夢ではない。	月に平均五冊の本を読む。	目的や話題に沿って話し合う。	注文品を配達先に届ける。	装いも新たに新装開店。

たしかめ

16

80	79	78	77	76
晩	幕	誤	俳	宙
朝から晩まで研究に没頭する科学者。	幕を張った中に將軍がいたので幕府。	書き誤りを誤字という。	俳句には季語を必ず入れる。	軽やかに宙返りする体操選手。

たしかめ

13

65	64	63	62	61
バスのざせきにすわる。	宝 <small>たから</small> ものをさがしもとめる。	まいにちたのしくくらししている。	テレビでせんでんちゅうのしんがたじどうしゃ。	「せんしよく」とは、ぬのやいとをそめること。

たしかめ

14

70	69	68	67	66
きしようちょうのてんきよほうをきく。	ひとをとうといものとして敬 <small>うやま</small> うことが「そん敬 <small>けい</small> 」。	「じんけん」は、ひとがひとらしくいきるけんり。	ちよしゃのにんきでいちじるしいほんのうれゆき。	よう稚 <small>ち</small> えんは、おさないようじがかよいます。

たしかめ

15

75	74	73	72	71
う宙 <small>ちゆう</small> りよこうもゆめではない。	つきにへいきんごさつのほんをよむ。	もくてきやわだいにそつてはなしあう。	ちゅうもんひんをはいたつさきにとどける。	よそおいもあらたにしんそうかいてん。

たしかめ

16

80	79	78	77	76
かがくしゃ。	あさからばんまでけんきゅうに没 <small>ぼつ</small> とうするかかくしゃ。	まくをはったなかに将 <small>しょう</small> ぐんがいたのでばくふ。	かきあやまりをごじという。	かるやかにちゅうがえりするたい操 <small>そう</small> せんしゆ。

84	83	82	81
論	延	窓	模
口論をやめ、冷静に話し合う。	予定日を先に延ばすことが「延期」。	車窓から眺める窓 <small>なが</small> の外の景色。	大規模な平城京の復元模型。

84	83	82	81
こ <u>う</u> ろ <u>ん</u> を <u>や</u> め、 <u>れ</u> い <u>せ</u> い <u>に</u> は <u>な</u> し <u>あ</u> う。	よ <u>て</u> い <u>び</u> を <u>さ</u> き <u>に</u> の <u>ば</u> す <u>こ</u> と <u>が</u> 「 <u>え</u> ん <u>き</u> 」。	し <u>や</u> そ <u>う</u> か <u>ら</u> 眺 <u>め</u> る <u>ま</u> ど <u>の</u> そ <u>と</u> の <u>け</u> し <u>き</u> 。	だ <u>い</u> き <u>ぼ</u> な <u>へ</u> い <u>じ</u> よ <u>う</u> き <u>よ</u> う <u>の</u> ふ <u>く</u> げ <u>ん</u> も <u>け</u> い。

6年生で習う漢字

1	視	31	裁	61	染	91	優	121	欲	151	亡	181	補
2	砂	32	律	62	宣	92	推	122	株	152	干	182	担
3	腹	33	腦	63	暮	93	貴	123	善	153	衆	183	姿
4	段	34	臟	64	探	94	策	124	班	154	郵	184	討
5	並	35	腸	65	座	95	縮	125	危	155	賃	185	專
6	降	36	肺	66	幼	96	棒	126	割	156	孝	186	潮
7	認	37	胃	67	著	97	熟	127	否	157	預	187	針
8	洗	38	私	68	権	98	尺	128	至	158	預	188	穴
9	異	39	密	69	尊	99	寸	129	宅	159	俵	189	灰
10	純	40	呼	70	庁	100	揮	130	糖	160	訳	190	奮
11	射	41	吸	71	装	101	痛	131	紅	161	忘	191	濟
12	背	42	存	72	届	102	批	132	卵	162	暖		
13	捨	43	刻	73	沿	103	傷	133	乳	163	詞		
14	舌	44	激	74	冊	104	若	134	創	164	朗		
15	乱	45	簡	75	宇	105	閉	135	奏	165	胸		
16	域	46	机	76	宙	106	遺	136	誕	166	片		
17	誌	47	難	77	俳	107	翌	137	困	167	劇		
18	映	48	疑	78	誤	108	縦	138	看	168	将		
19	拡	49	券	79	幕	109	頂	139	筋	169	皇		
20	展	50	障	80	晩	110	忠	140	盛	170	后		
21	蔵	51	派	81	模	111	誠	141	骨	171	陛		
22	訪	52	警	82	窓	112	敵	142	卷	172	憲		
23	我	53	署	83	延	113	蚕	143	宝	173	党		
24	承	54	錢	84	論	114	己	144	郷	174	閣		
25	蒸	55	勤	85	樹	115	除	145	敬	175	革		
26	処	56	諸	86	覧	116	仁	146	秘	176	宗		
27	就	57	供	87	値	117	泉	147	聖	177	垂		
28	臨	58	収	88	源	118	裏	148	絹	178	層		
29	従	59	納	89	退	119	系	149	拝	179	磁		
30	恩	60	枚	90	巖	120	盟	150	鋼	180	操		